



副代表幹事
改革推進プラットフォーム 委員長代理

小林 喜光

三菱ケミカルホールディングス
取締役社長

Contents

| | |
|--------------------------------------------------------------------------------|----|
| ■特集 1 | |
| 2013年度 新副代表幹事 座談会 経済成長の実現のため 実効性のある提言活動を | 02 |
| ■特集 2 | |
| 第7回 教育フォーラム 勉強するのは何のため? 働くってどういうこと? | 11 |
| ■Close-up提言 | |
| 教育問題委員会 提言 北山 禎介 委員長 大学改革を促進するための 評価制度のあり方を問う | 15 |
| 安全保障委員会 提言 加瀬 豊 委員長 国際標準に合致した安全保障体制の 早期構築を目指せ | 17 |
| 経済成長戦略委員会 提言 稲野 和利 委員長 立地競争力を高め 世界から人と企業を集める | 19 |
| ■Seminar | |
| 第1210回 会員セミナー 「イスラーム教徒の世界観 —信仰・社会・政治—」 池内 恵 氏 東京大学先端科学技術研究センター 准教授 | 22 |
| ■Column | |
| 巻頭言 小林 喜光 「『第17回企業白書』 ～持続可能な経営の実現～」 | 01 |
| リレートーク 尾崎 弘之 「就活問題はできるところから解決しよう!」 | 21 |
| コペンハーゲン通信 木下 潤一 「デンマーク成長計画と教育現場への特別介入」 | 23 |
| TOKYO2020 夢の力 木川 眞 「オリンピックを日本を変える起爆剤に」 | 25 |
| 私の思い出写真館 林原 行雄 「再邂逅」 | 26 |
| 新入会員紹介 | 24 |

「第17回企業白書」 ～持続可能な経営の実現～

「Y2K問題(2000年問題)」という言葉で、きっと皆さんも覚えておられることだろう。結果として何も起こらず、杞憂だったのかそれとも備えがしっかりしていたからなのかよく分からないままだが、とにかく世界中が大騒ぎになった。

21世紀に入り、世界はいきなり「9・11(アメリカ同時多発テロ事件)」により震撼させられた。しかもそれはただの事件では終わらなかった。リーマン・ショックが私たちに与えた衝撃も大きい。追い打ちをかけるように東日本大震災が日本を襲い、原発事故も引き起こした。どれもが誰にも予想し得なかったことだから、きちんと対応できたとは思えない。復興も成し得たとは、まだとても言えない状況だ。

やはり経営とは、「迫り来る危機を的確に予想し、万全の備えをすること」なのだろうか。思いもしないことが起こり、オタオタするような経営は駄目なのだろうか。何かがあっても迷うことなく、ブレることのない経営を、徹底して追求しなくてはならないのだろうか。

しかし、世間では、思いもしないことばかりが起こるのである。戦後20年ほどで日本経済が世界第二の規模に成長することなど、誰が予想しただろう。それまで一世紀の間1バレル1～2ドルだった原油が、70年代に10倍以上になると誰が知っていただろう。冷戦が終わるなどとは、80年代には誰も考えていなかったはずだ。世界は、われわれの想像を超えて成長と変化を遂げてゆくものなのだ。

やはり、そういう中での経営を考えていかななくてはならない。一昨年4月に経営改革委員長を拝命した時、あらためてそう思った。何もそれはその時始まったことではなくて、経営の永遠のテーマであるはずなのだが、またその問題に取り組む覚悟を、しっかりと決めたのである。これから先の成長には「地球規模の制約」のようなものが加わり、それがこの永遠のテーマにおける一つの新味になるのだろうとは思う。

この難しい、永遠のテーマに簡単に答えが見つかるはずもない。皆さんのお話を聞けば聞くほど、新たな課題が見つかる。それに経営といっても事業領域によりいろいろだ。また、人により場面により答えも変わり得る。

企業白書のまとめの作業に入ってから政権の交代があった。矢継ぎ早に手が打たれ、世の中がまたそれに敏感に反応した。のんびりしていると発表前に中身が陳腐化してしまいかねなかった。こうなるとは誰も予想しておらず、またもやオタオタさせられてしまったのである。

そこも詰め込んだ企業白書である。経済同友会がまた、「経営とは何か」を考えた。よく学び、深く考え、真剣に議論をしたこの経済同友会での2年間は、環境も厳しく、自身の事業では大変な苦労をさせられたのだが、「勉強にもなり、非常に楽しい」委員会の記憶になった。

※第17回企業白書の詳細は、<http://www.doyukai.or.jp/whitepaper/articles/no17.html>

今月の表紙:世界の文様シリーズ

【ペルシャ／古絨毯柄】

ペルシャ絨毯の起源は紀元前の古代ペルシャまでさかのぼるといわれています。この文様は16世紀頃のイラン北部の絨毯のものです。独特な幻想性のあるデザインです。